

分けて取
宅の新築
179ノ2
土地面積
は、用途
地域（建
坪率300
花敷南口
に位置し
にある。近
ピンクモ
立花南館
活建てる
てのテ
が残って
お
とられる。

心得

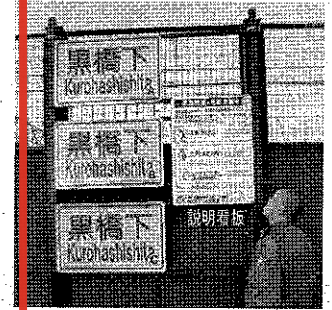
件を開
は、自
876平方
は近隣商
率80%、
（一部20
東約480
九条通の北

1304、1329-1、1330-1、1462.93m²
戸建て住宅（分譲、8）

道路の交差点名標識

枚数最適化など試験施工へ

加古川土木が明石管内で試行



兵庫県加古川土木事務所は、経年劣化で更新時期を迎えている道路の交差点名標識について、枚数の最適化や新素材の試験設置など、持続可能な維持管理に向けて明石管内で試行的な取り組みに着手した。

兵庫県加古川土木事務所は、経年劣化で更新時期を迎えている道路の交差点名標識は1980年代に設置されたものが多く、このうち交差点名標識は県内で約9000枚設置されている。経年劣化や紫外線により文字が薄く見えづらくなっている他、更新時期を迎えていることから適切に維持管理していくため、県内初となる案内標識の最適化を行う。

▲効果的な維持管理へ比較実験中の道各標識

交差点の方向別に複数設置している。

試験を実施する。試験はナンバラザビル（大阪市浪速区）の他、東京会場でも開く。詳細はウェブ（<https://www.reins.or.jp/business/point-cloud/surveyor-qualification/>）で閲覧できる。

レイウスは今後、行政への働きかけを積極的に推進し、公的に認められる資格となるよう活動する方針だ。

2級建築施工管理技術検定 第1次合格率は36・3%

建設業振興基金は、2級建築・電気工事施工管理技術検定の第1次検定（後期）の合格者を発表したが、2級建築の合格者は8285人（合格率36・3%）、2級電気の合格者は3772人（同55・1%）だった。第2次検定は2月6日に行われる。第1次検定は昨年11月9日に全国21地区で行

建設業振興基金は、2級建築・電気工事施工管理技術検定の第1次検定（後期）の合格者を発表したが、2級建築の合格者は8285人（合格率36・3%）、2級電気の合格者は3772人（同55・1%）だった。第2次検定は2月6日に行われる。第1次検定は昨年11月9日に全国21地区で行

当初予算案の公共事業関係費 6兆1078億円盛る

政府は12月26日に閣議決定した2026年度当初予算案で、一般会計分の公共事業関係費として6兆1078億円（国費）を盛り込んだ。前年度比では220億円（0・4%）の増加となる。

土強軟（きょうじん）化関係予算は4兆1106億円、400億円（1・0%）増と重点的に配分された。

公共事業関係費を主な事項別に見ると、国交省関係では▽治水が8641億円（6・3%増）▽

（1・0%増）▽整備新幹線が804億円（増減なし）▽住宅対策が1562億円（0・1%増）▽市街地整備が1024億円（0・4%増）▽上下水道が1602億円（15・8%増）となった。

農林水産関係は▽農業農村整備が3365億円（1・0%増）▽森林整備が1271億円（1・2%増）▽水産基盤が738億円（1・0%増）

公共事業関係費はCT技術による生産上も考慮した上で、費や資材価上昇の影響を踏まえて増額した。埼玉県八潮市の陥没事故の教訓を踏まえた対策や防災・減災対策を推進する。

2025年12月16日成立した25年度補正予算には公共事業関係費が2兆5420億円（1・1%）増とあり、一